

# 音をつくる。音でつながる。

プロにおハナシ聞いています!  
おしえて  
シゴト人



クリプトン・フューチャー・メディア株式会社  
代表取締役 **伊藤 博之** さん

1965年生まれ。標茶町出身。効果音やBGM、携帯電話の着信メロディなど、音に関する製品やサービスを提供。2007年に音声合成ソフト「初音ミク」を発売して大ヒットとなる。その後、「鏡音リン・レン」「巡音ルカ」などのソフトを製作・販売している。現在、札幌市と提携しながら、さっぽろ雪まつりなど、イベントの企画・運営や観光PRにも関わっている。



▲ミクの生みの親。優しいよきお父さん。



2013 3月  
[第7号]

## 第7号編集委員

責任者 第7号編集長 山形 生  
新聞局長 澤山 初音  
顧問教諭代表 横山 学  
編集者 川崎 遥 齊藤 愛莉 大浅 啓輔  
特別記者・編集者 藤島 紗都子  
ロゴ制作 齊藤 愛莉



## 取材協力



クリプトン・フューチャー・メディア株式会社  
www.crypton.co.jp/

## 未来からきた初めての音

初音ミク。クリプトン・フューチャー！

メディアが開発した音声合成ソフトだ。ヤマハの歌声合成技術「VOCALOID」を何か新しいことに使えるはず、と思ったことが生まれたきっかけだそう。

イラストは千歳市出身のイラストレーター、KEEさん。イラストの雰囲気が初音ミクのイメージに合っていたので声をかけたそうだ。初音ミクが世界中に広まった理由のひとつに動画サイトへの投稿やイラスト使用などの自由化がある。理由は「単に、たくさん作品を見てみたいから」。現在、楽曲は10万曲にのぼるとされ、イラストや動画も数多く投稿されている。

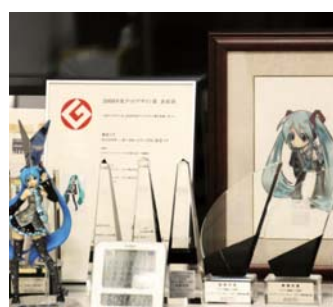


▲社員専用のロッカー。かくれミク発見!!

今は日本語だけでなく、英語歌詞にも対応したソフトを開発中。これからも初音ミクは進化していくようだ。

## やりたいことがあったから

初音ミクで一躍有名になったクリプトン社は17歳始まりはほんの小さなやりたいことだった。昔から楽器を演奏することが好きだった伊藤さんは、自分の音楽を世界中の人に聞いてもらえるように海外の雑誌に広告を出して自分の音を売った。



▲グッドデザイン賞、北海道新聞文化賞特別賞など数多くの賞を受賞

その後、規模が大きくなって会社を立ち上げたという。社長といえは会社の中で偉い人というイメージが強いが「今は資本金1円で会社をつくって社長になれる時代。どうしたらお客さんに喜んでもらえるかを考えるのが社長の役目」と話してくれた。

これからは、たくさんの人を楽しませるイベントなどを北海道でおこなっていきたいという。

「世界とつながるためにも、高校時代には何かひとつ他国の言葉を覚えて、何かひとつ楽器が弾けるようにしておくといいたい」とアドバイスもくれた。世界中に友達100人も夢じゃない。

## 記事を読んで答えをさがそう

### 初音ミクイズ

- Q1 「初音ミク」の名前の由来は?
- Q2 「初音ミク」のお父さんの名前は?

正解者には… **グッズプレゼント!!**

※数に限りがあります。  
答えがわかった人は5年9組初音まで。



## せんせいずかん

ホケンタイク科 オオトコ属  
**ヒラモトカズヒサ**

- ▶ 生息地 カレー屋とパレー部
- ▶ 特徴 学校一でかい、ダジャレ好き
- ▶ 目標 ダルビッシュのように細くビッシュとなること



人の心にひびくように  
弁論部に入ってから、多くの人の前で話すことにあまり緊張しなくなり、さらに自分の意見をしっかりと持てるようになったという。8月の全国大会に向けて、「賞はとるものではなくていただくもの。聞いている人の心にひびくように全力を尽くしたい」と話してくれた。

## 入部のきっかけ

弁論部で活躍する彼女でも、自分から何かを発信することが昔から得意だったというわけではない。札幌大谷中学の文化祭で生体験文を発表したことがきっかけ。読んでいる姿を見た顧問の先生に誘われて弁論大会を見たとき、魅力を感じ、入部を決めたそう。



澤田 佳香  
YOSHICA SAWADA

弁論部部長、高校2年生。  
平成24年10月に行われた高文連全道高校弁論大会で「自由の部優秀賞」を獲得し、2013長崎しおかぜ総文祭に出場を決める。現在、新しいテーマのもと、原稿執筆中。

がんばる部員に聞いてみよう!!  
**ブイインタビュー!**

2013年5月6日(月・祝)

## 第7回 スプリングコンサート

札幌市教育文化会館 大ホール 15:30開場 / 16:00開演

「花は咲く」(NHK東日本大震災復興支援ソング)  
「愛をこめて花束を」(Superfly)

吹奏楽局  
入場料  
500円

「新聞? 見てるよ、テレビ欄。」そんな人も、新聞局。  
「17歳新聞」つくりたい生徒募集!



特設WEBサイトで紙面に掲載しきれなかった記事が見られる!

www.s-ohtani.ed.jp/17